



(一社) 沖縄県労働基準協会  
北部支部

支部長 **樽岡 誠**

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中の北部支部運営が、名護労働基準監督署を始め関係行政機関、関係団体等のご指導、並びに協会本部、支部運営委員、そして会員の皆様のご支援ご協力により滞りなく遂行することが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年は、台風 6 号によって広範囲に長期的な被害に見舞われ、労働災害は依然高止まりの状況でした。しかし、ようやくコロナ前の日常を取り戻し、各地域のお祭りなど様々な催しが再開され、北部テーマパークの具体的な構想が発表されたことなど、新たな希望に胸躍る一年でもありました。

昨年の北部支部の活動は、安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的にした「北部地区安全管理推進大会」、労働衛生に関する意識を高め、職場での自主的な労働衛生管理活動を通じた健康確保を目的にした「北



北部支部職員

部地区労働衛生管理推進大会」を開催しました。また、4 年ぶりに異業種勤労者の親睦と健康保持推進を図ることを目的に「第 7 回勤労者親睦ボウリング大会」を開催致しました。支部長に就任し半年、課題も残しつつですが、地域性も踏まえた明るい北部支部らしい一年だったと思います。

本年も名護労働基準監督署や協会本部並びに各支部との連携を取り、支部活動の実施に向け会員の皆様のご支援ご協力を得て、一丸となり取り組みたいと思います。

最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念しまして、新年の挨拶いたします。



名護労働基準監督署

署長 **上原 周**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中、貴協会並びに会員の皆様には、労働基準行政につきまして、格別の御支援、御協力を頂き厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5 類」に引き下げられたことで、入域観光客数の回復、産業振興に資するイベントが数多く開催される等、沖縄経済の再生に向けた新たな一歩を踏み出す年となりました。今年も景気の回復が続くことが期待されるころではありますが、長引く人手不足や物価上昇が経済に及ぼす影響を十分注意していく年になりますので、昨年と同様、気を引き締めて乗り越えて行きましょう。

さて、当署管内においては、休業 4 日以上の労働災害の減少を目標に掲げ、可能な施策の取り組みを行ってまいりましたが、死亡災害ゼロ、休業 4 日以上の労働災害の減少という結果で、新年を迎えることができました。これも、地域、企業の身近な指導者であられます貴協会の皆様方の多くのご協力が一定の成果に繋がったものと



名護労働基準監督署職員

考えております。

本年においても、私どもは、あらゆる職場で働く者の安全と平穏を願い、労働災害防止、また、法定労働条件の履行確保や適正・迅速な労災保険給付にこれまで以上の専心努力を傾ける所存であります。昨年同様、貴協会並びに会員の皆様方の御支援、御協力を賜りますよう、重ねて御願い申し上げます。

最後になりますが、貴会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。